



# ほうき 議会だより

第42号

2015年7月25日



## おもな内容

- 平成27年度一般会計補正予算 ..... 2ページ
- 請願・陳情 ..... 3ページ
- 新常任委員会構成 ..... 4ページ
- 全員協議会 ..... 5ページ
- 一般質問 ..... 6～11ページ
- 議会の虫めがね、編集後記 ..... 12ページ

## 人の動き

	平成27年6月30日現在	前年同月比
人口	<b>11,370</b> 人	-20人
(男)	<b>5,439</b> 人	-15人
(女)	<b>5,931</b> 人	-15人
世帯数	<b>3,791</b> 世帯	+10世帯



# みなさんからの請願・陳情は 次のとおりとなりました

6月定例会で審査した請願・陳情の委員会、本会議での採決結果

名称	提出者	付託委員会 (採決結果)	本会議 採決結果
年金削減の取りやめと最低保障年金制度の実現を求める請願	全日本年金者組合 鳥取県本部委員長 増田 修治 西部支部長 松本 正孝 紹介議員 幅田 千富美	教育民生 常任委員会 (不採択)	不採択
集団的自衛権行使を具体化する「安全保障関連法案」に反対するよう求める請願書	憲法改悪反対鳥取県共同センター 代表 田中 暁 紹介議員 幅田 千富美	総務経済 常任委員会 (継続審査)	継続審査
13回目の地球社会建設決議陳情	横浜市中区本郷町 3-287 荒木 實	総務経済 常任委員会 (不採択)	不採択
地方財政の充実・強化を求める陳情	自治労鳥取県本部 執行委員長 本川 博孝 伯耆町職員労働組合 執行委員長 若林 成人	総務経済 常任委員会 (採択)	採 択 意見書提出

## 地方財政の充実・強化を求める意見書 (要旨)

地方自治体は、子育て支援、医療、介護などの社会保障、被災地の復興、環境対策、地域交通の維持など、果たす役割が拡大するなかで、人口減少対策を含む地方版総合戦略の策定など、新たな政策課題に直面しています。一方、地方公務員をはじめ、人材が減少するなかで、新たなニーズの対応が困難となっており、公共サービスを担う人材確保を進めるとともに、これに見合う地方財政の確立をめざす必要があります。このため、政府に次の事項の実現を求めます。

記

1. 社会保障、被災地復興、環境対策、地域交通対策、人口減対策など、増大する地方自治体の財政需要を的確に把握し、これに見合う地方財源の確保をはかること。
  2. 子ども・子育て新制度、地域医療構想の策定、地域包括生活ケアシステム、生活困窮者自立支援、介護保険制度や国民健康保険制度の見直しなど、急増する社会保障ニーズへの対応と人材を確保するための社会保障予算の確保と地方財政措置を的確に行うこと。
  3. 「まち・ひと・しごと創生事業費」については、自治体め財政運営に不可欠な財源となっていることから、現行水準を確保すること。
- 以上、地方自治法第99条の規定に基づき、意見書を提出する。

平成27年 6月19日

内閣総理大臣ほか関係大臣様

鳥取県伯耆町議会

## 平成27年度一般会計補正予算(第1号)

マイナンバー対策費などを補正  
---3千9百万円を増額  
補正後総額72億3千5百万に



白ネギ共同選果場の処理能力アップへ  
(弓浜白ネギ共同選果場)

**歳入**  
この補正予算は、当初予算のうちに生じた事業などを補正するもの。歳入の主なもの、次のとおり。

平成27年度  
一般会計補正予算  
(第1号・6月補正)

- ・国庫支出金  
個人番号(マイナンバー)対策補助金 2225万円
- ・施設給付費国庫負担金 55万円
- ・県支出金  
施設給付費県負担金 27万円



非常用の発電機(岸本区)

### 歳出

- ・園芸産地活力増進事業費補助金(弓浜白ねぎ共同選果場の選果処理能力向上のための施設整備支援) 519万円
- ・コミュニティ事業  
(1) 三部二区へ除雪機ほか整備 250万円
- (2) 岸本区へ発電機ほか整備 250万円
- ・和牛増頭対



三部二区へ除雪機整備

- ・菜の花栽培支援事業(岸本駅周辺5ヘクタール、その他まとまった5ヘクタールに町の花である菜の花の種子の助成ほか) 57万円
- ・認定こども園(町外)へ通園する児童への費用の増額補正 115万円の増
- ・日光小・溝口小の新しい開校に向けた校歌・校章等の準備経費 353万円
- ・個人番号(マイナンバー)対策事業(個人番号法施行に伴う住民基本台帳等のシステム改修費など) 2717万円
- ・林道災害復旧対策費(西谷山林道(荘地区)、井谷山林道(父原地区)復旧) 80万円
- ・策推進事業(新規和牛経営農家に和牛導入費の助成) 430万円

## 日光小・溝口小の新しい開校に向け353万円計上

平成二十七年伯耆町一般会計補正予算は、この六月定例会から新しい審議方法により議案を審議議員全員(十四人)で構成する「予算決算等常任委員会」で初めて全員による委員会審査を行った。――本会議で議案審査を常任委員会へ付託することにより、より一層の慎重な議案審査に努める――



### 平成26年度一般会計決算見込み(説明)

執行部より、本年9月の決算認定に先立ち、平成26年度一般会計の決算見込みが示された。歳出見込額には、財政健全化への取り組みとして債務繰上償還額3億1千5百万円、財政調整基金積立額7千2百万円が含まれる。

歳入見込額	77億4千1百万円
歳出見込額	75億3千5百万円
歳入歳出差引	2億6百万円
翌年度繰越財源	5百万円
実質収支	2億1百万円

### 第3子以降保育料完全無償化へ(説明)

町では、県事業と協調して、本年9月より第3子以降の保育料について年齢制限、所得制限なしで完全無償化を実施する。

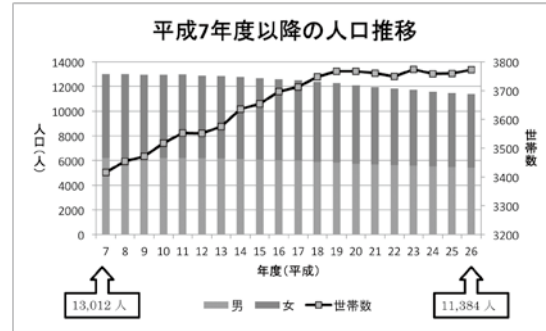


## みんなが知りたい 全員協議会

(主な協議事項)

### まち・ひと・しごと創生人口ビジョン及び総合戦略骨子(説明)

「まち・ひと・しごと創生法」の成立を受け、町は、将来に向けた「人口ビジョン」及び人口減少の克服と持続可能な地域づくりの方向性を示す「総合戦略」を策定。



### (その他の主な協議事項)

- 平成二十七年特別会計専決処分議案(2件)
- 平成二十七年一般会計補正予算(第一号)
- 物品購入契約の締結について(2件)
- 町内開発事業に関する協定書の変更について

平成二十七年六月定例会関連の全員協議会は、六月五日・十八日の二日間に行われ、定例会に上程される一般会計補正予算(案)、専決処分、物品購入契約締結議案などを協議した。

## 溝口地区新しい小学校の校名検討結果まとまる

### 議会特別委員会報告 小学校統合に関する調査特別委員会

五月十一日、第十五回特別委員会を開催。溝口・日光両小学校統合により溝口地区に来春新たに開校する小学校について、教育委員会から次のとおり準備協議会での協議経過の説明を受けた。

#### 新しい学校の校名は?

全町民を対象に実施した校名の公募結果を踏まえ、協議・検討を重ねた結果、校名を「溝口小学校」とする。

#### 新しい学校の「校歌・校章」は?

校名は、結果として既存校と同じものを採用するが、「校歌・校章」は新たに作成する。

#### 協議会の今後の予定は?

- 校歌・校章の作成方法等を検討
- 開校記念事業等の準備
- 通学路・通学方法・バス路線等の確認および計画
- PTA、教育課程、事務に関する課題を各部会で分担し、検討

# 新常任委員会構成決まる

## 2年に1回の改選

— 去る5月11日臨時議会で

議長	細田 栄
副議長	篠原 天
監査委員	勝部 俊徳



### 新しい事務局の紹介



井本 達彦事務局長 椎木 慈副事務局長

### 常任委員会

委員会名	委員長	副委員長	委員		
予算決算等常任委員会 (14名)	幸本 元	一橋 信介	細田 栄	篠原 天	長谷川 盟
			幅田千富美	大森 英一	勝部 俊徳
			渡部 勇	杉原 良仁	松原 研一
			永井 欣也	乾 裕	杉本 大介
総務経済常任委員会 (7名)	渡部 勇	杉原 良仁	細田 栄	長谷川 盟	幸本 元
			乾 裕	杉本 大介	
教育民政常任委員会 (7名)	永井 欣也	松原 研一	篠原 天	幅田千富美	大森 英一
			勝部 俊徳	一橋 信介	
議会広報常任委員会 (6名)	杉本 大介	乾 裕	篠原 天	勝部 俊徳	一橋 信介
			松原 研一		

### 議会運営委員会

委員会名	委員長	副委員長	委員		
議会運営委員会 (5名)	長谷川 盟	大森 英一	幸本 元	杉原 良仁	松原 研一



# 町政を問う

## 溝口小・日光小の新しい統合学校名は

**教育長** ・統合学校名は「溝口小学校」  
・校歌、校章については、新たに定める



外壁等改修工事中の写真美術館

**溝口地域の新しい学校名などは**  
**勝部** 新しい学校名、校歌、校章は「溝口小学校」を校名とし、校歌、校章については新しく制定する。今後、教育委員会で審議をし、九月議会に中学校設置条例の一部改正を提案する見込みである。  
**「小中学校の通学区域に関する規則」の弾力的な運用について**



勝部 俊徳

**勝部** この規則の弾力的な運用への考え方は、**教育長** 学年中途の転居とか身体的な理由など、九つの区域外就学の要件を定めて運用している。機械的ではなく、具体的な判断をしてゆきたい。  
**二部小学校・八郷小学校のエアコン化について**  
**勝部** 両校のエアコン化への考えは  
**町長** 小学校統合へ定の区切りがあった。二部小は、耐震改修が課題となり、両校のエアコン化は、今後、児童数、教室数なども考慮しながら検討してゆきたい。ただし、特別教室は、すでにエアコン配備済み。  
**空き家対策の計画策定などについて**  
**勝部** 空き家対策関係法の全面施行についての認識は

**勝部** 今後の課題である。活用は、ハードルが高い。  
**町長** 一言でいうと重要な課題であり、基礎自治体に権限が付与されたことは定の前進である。  
**勝部** 空き家対策計画の策定は  
**町長** 計画策定は必須であり、早期策定を目指す。  
**勝部** 空き家等の適正管理条例の制定は



どろんこバレー (小町地区)

**国勢調査**  
本町の見込み人口は、インターネット利用回答は  
**勝部** 国勢調査について  
**町長** 本町の人口は、若干の改善の兆しもある。  
**企画課長** パソコン、スマホからも回答ができる。  
**インシシなどの被害対策について**  
**町長** 一定の駆除の成果はある。できるだけ対応をしたい。  
**産業課長** 26年度インシシ208頭捕獲。ワイヤメッシュなど、しっかり対策を講じてゆきたい。



鳥獣被害対策実施隊によるカラス駆除

**掲載記事への訂正とお詫び**  
3月議会での放課後児童クラブの開所時間について  
2015年4月25日発行の伯耆町議会だよりの12ページ中、勝部議員の福祉課長に対する一般質問の答弁について次とおり訂正とお詫びを申し上げます。  
(訂正要旨) 放課後児童クラブの開所時間の延長について  
○訂正対象答弁 12ページ5段目の福祉課長答弁「利用時間は、6時30分まで30分延長する。」  
○訂正後(正)の福祉課長答弁 1「現在の開所は、6時までである。H27年度から保育標準時間を6時30分としているのでこれとの関連も考えた方がいいのかもしれないが、放課後児童クラブの開所時間延長については、少し見極めてみたい。」

# 一般質問 町政を問う!

一般質問とは、議員が町長等(執行機関)に対し、町の行政全般について執行状況や将来の方針等を問うものです。

5人の議員が一般質問を行いました。

- 基本ルール**
- ・質問要旨は事前に通告
  - ・持ち時間は1人60分
  - ・町行政に関係があるもの

伯耆町では1人60分の制限時間内であれば、質問の回数に制限はありません。臨場感ある本会議場での傍聴をお待ちしています。

ページ	質問事項	質問議員
7	1. 通学区域の弾力的な運用を! 2. 二部小、八郷小のエアコン化へ	勝部 俊徳
8	1. 中山間地に低価格住宅を 2. 18歳選挙権について	渡部 勇
9	1. 官民連携による社会資本整備について 2. 移住、定住促進政策について	篠原 天
10	1. 自転車安全運転のルール厳守を!! 2. 小型無人機「ドローン」の対応は	乾 裕
11	1. 若者を戦場に送るな! 2. 耐震改修計画の促進を	幅田千富美

議事録は議会事務局や議会ホームページで閲覧できます



# 町政を問う

## 官民連携による社会資本整備 本町における可能性は？



下水処理施設（大殿）

**官民連携による社会資本整備について**  
**篠原** 将来の基礎的財政収支黒字化への具体策として政府が進める官民連携による社会資本整備について、今後わが町でも、積極的に取り組む可能性は？  
**町長** 歳出削減の観点から民間資本の活用自体



篠原 天

は大事な視点ではあるが、人口減少社会において、わが町の規模では、採算性の観点から、現時点で民間資本の参入には無理がある。  
**篠原** 今後、官民連携に取り込む前提として、政府が交付税、あるいは税制面での優遇を打ち出した場合、最も可能性のある社会資本整備の分野は？

**町長** 本町規模では現状難しい  
**町長** わが町単独では、下水道整備に若干の可能性を感じる。西部圏域全体では、広域行政管理組合のゴミ処理施設の整備は、比較的民間資本の導入になじむ行政課題であると考える。

**篠原** 移住希望者への支援相談施設を東京に開設するなど、国が首都圏から地方への移住促進に本腰を入れるようだが、主に移住者の受入側となるわが町として、移住希望者に対する空家情報等の情報発信への取り組みは？  
**町長** 町内の不動産物件情報の収集・整理を行政が行うのは時間を要する。町内物件情報については、ある程度民間事業者

**町長** 移住促進策について  
**町長** 移住希望者への支援相談施設を東京に開設するなど、国が首都圏から地方への移住促進に本腰を入れるようだが、主に移住者の受入側となるわが町として、移住希望者に対する空家情報等の情報発信への取り組みは？

**篠原** 過疎化が進行する中、町内の各地域が今後とも活力を維持するためには、一定の新たな居住者の受け入れも検討すべき



オープンした移住、交流情報ガーデン（東京）

課題である。あくまでも各地域の住民による主体的な議論が前提ではあるが、行政としてこの課題と向き合えるか？  
**町長** 町内各地域の地域合意の形成が重要である。その上で、行政施策に馴染む側面支援については今後とも取り組んでいきたい。

# 町政を問う

## 地方創生の原点は人口増である！



渡部 勇

**町長** 中山間地に低価格住宅地を  
**町長** 公費投人はしない

有効な施策・新規事業を基礎自治体として取り組みを  
**渡部** 中山間地域における低価格住宅地の需要があるか調査が必要。  
**町長** 基本姿勢は内政の充実をし、住みよい町づくりをしている。そのうえで、数年前に溝口地域で需要があるか聞き取り調査をしている。  
**渡部** 住環境・教育環境などを考え、その地域を選定し、事業展開を。  
**町長** 特定の地域の教育とかを上げる施策をやっている訳ではない。全体的に底上げをする施策をやっている。  
**渡部** 一のような新規事業（低価格住宅地）は民間業者ではできず行政の取り

組みが必要である。  
**町長** 町としては、開発に向けての指導要領を適正に機能させていき、いい開発につながるようにするのが行政の第一の役割である。  
**「18歳選挙権」に思う**  
**渡部** 20代の投票率が低く参政権をきちんと行使し、政治参加することが必要では。  
**選挙管理委員長代理** 今後、全体としての投票率のペースダウンにつながると思う。  
 若い人達が政治に関心を持っていただき、参加してもらいたい。  
**渡部** 低い投票率が続く中、特に若い世代は低投票率であるが、小・中学生のシチズンシップ教育が必要では。

**教育長** シチズンシップ教育が改めて必要であると思う。まずは中学3年生では社会科の公民的分野で学習することになっている。そして授業の中で各政党のマニフェストの学習もしている。一方で大事なものは義務を果たす教育、学習も必要である。  
**渡部** 伯耆町では新しい有権者は何人増えるか。  
**選挙管理委員長代理** 10代の有権者は約200人増える。  
**渡部** 低い投票率を少しでもアップさせる対策はあるか。  
**選挙管理委員長代理** いかにも、政治に関心を持っていただき、啓発活動も大事であるが、教育行政が主となってほしい。



模擬投票の様子

**町長** 域外の移住希望者への空家等情報発信は？  
**町長** 民間の保有する物件情報を有効活用したい



# 町政を問う

## 若者を戦場におくるな!



二部小学校

**安全保障関連法案**  
自衛隊の海外派兵許すな!!!

**幅田** 政府は四月二十七日 日米新ガイドラインに合意、それに基づく「安全保障関連法案」を夏までに成立させようとしている。この法案は憲法違反、戦争法案との声が高いが、自衛隊員、若者を絶対



幅田 千富美

**町長** 平和首長会議に名前を連ねている

に戦場におくることは許されない。①本町の自衛隊員、退職自衛官は何人か。②町で開催された自衛隊説明会に何名の参加されたか。③自衛隊入隊歓迎会に町長は参加されたか。④平和首長会議に参加されているか。

**町長** 自衛隊激励会に出席した。平和首長会議に名前を連ねている。

**耐震改修計画の促進を**

**町長** 見通しがつき次第実施する

**総務課長** 自衛隊員の人数は不明だが、入隊者は毎年平均1名程度(過去5年平均)。昨年の説明会参加者はゼロ。

**耐震改修計画の促進を**

**幅田** 今年度事業までに耐震化すべき①町有施設で残された施設と今後の対応。②耐震化計画住宅戸数と進捗状況、問題点、今後の支援は。

**総務課長** 残された施設はなし。対象住宅805戸の内耐震診断13戸、設計5戸、改修5戸、費用負担が大きく進んでいない。

**幅田** 町の計画書では特定以外の未実施は8施設。どんな施設か。

**総務課長** 計画書の中で未実施なのは一部小のみ。一部小は見通しがつき次第



**公費での防火体制整備を**

**幅田** 伯耆町誕生以来①火災の発生状況、被害状況

**町長** 実態調査を行うことはやぶさかでない。

第実施する。

**町長** 二部・日光公民館については、学校統合の関係も決まったので、その後の取り扱いについて教育委員会での方向付けも出てくる。そのときには、必要な予算措置に配慮されるよう努力していく。

住宅は、国の制度で支援する。

**総務課長** ①火災件数60件(内訳、建物29件、林野6件、車両7件、その他18件、死者1名、ケガ人15名)

被害額9940万円。

②消火栓 651基、ホース不明、防火水槽167ヶ所、集落ごとの実態把握していない。

# 町政を問う

## 「改正道路交通法施行」!自転車安全運転のルール厳守を!!

**教育長** 保護者・生徒に改正点を周知し注意喚起を行った。生徒会が主体的に交通安全のマナーアップに取り組んでいる。



乾 裕

**町長** 小型無人機「ドローン」の対応は危険性はあると思う。規制については国の動向を注視したい

開が期待されている。

**町長** 普及が始まったばかりでありいろいろな可能性や安全性など見ていくことは良いこと。先日ある農業者の話聞いたがラジコンヘリの農薬散布では「ドローン」の大型の方が安定した飛行ができるのではと言った。技術開発についてはまず安全第一を原則として様々な取り組みがされていくことには期待したい。

**中** 高生の自転車安全運転の指導・啓発は

**乾** 今回の改正道路交通法では自転車での危険運転を繰り返す人への罰則が強化された。対象年齢は14歳以上である。どのように対応をされたか。

**教育長** 中学校では、施行を前に保護者や生徒に対して今回の改正点について周知し案内を配布した。施行日の昼休憩に自転車運転の注意喚起の放送を流し、各学級のホームルームでも指導を行った。生徒

**乾** 中学生の自転車通学で万が二にも事故が発生した場合、深刻な事態を招くことも考えられる。

**乾** 中学生の自転車通学で万が二にも事故が発生した場合、深刻な事態を招くことも考えられる。

**乾** 中学生の自転車通学で万が二にも事故が発生した場合、深刻な事態を招くことも考えられる。



小型無人機「ドローン」

**乾** 本町の対応はどうか

**乾** 「ドローン」の有効活用について

**乾** 「空の産業革命」をもたらすものとして急速に普及してきた。空中撮影や災害調査・測量・警備・物流では買物支援などの展



桧水高原リフト

**教育長** 県PTA協議会の総合保障制度への加入を保護者や学校が勧めているので教育委員会としてもあと押しをしていきたい。

**乾** 農村広場、溝口多目的グラウンド、ささく水辺公園等の利用者がいる所で飛ばすことは危険である。また、桧水高原での対応はどうか。

**町長** 民地(集落有)は対応できると思うが、桧水高原の環境省所管の土地については公園法の権限も持っていないのでそこは及ばないと思う。

**町長** 飛行するものであり落下もあるので危険性はあると思う。規制については国の動向を注視して適切な対応を取りたい。

**乾** 農村広場、溝口多目的グラウンド、ささく水辺公園等の利用者がいる所で飛ばすことは危険である。また、桧水高原での対応はどうか。

**町長** 普及が始まったばかりでありいろいろな可能性や安全性など見ていくことは良いこと。先日ある農業者の話聞いたがラジコンヘリの農薬散布では「ドローン」の大型の方が安定した飛行ができるのではと言った。技術開発についてはまず安全第一を原則として様々な取り組みがされていくことには期待したい。



# 議会の虫めがね

## 「ほうき体操」を創作、広く親しまれる運動を展開

パワフル伯耆まちづくり推進協議会

—— 中山間地と東京・大阪・神戸などの子どもたちと実践女子大との交流の中から生まれる ——

おそうじの動作を振り付け、ストレッチで元気に！

高齢者向けの寝たきり予防体操にも今後、創作

—— パワフル伯耆まちづくり推進協議会事務局長の  
長谷川 満氏と森 由美子コーディネーターにお話を伺いました。



写真左から 森コーディネーター、長谷川事務局長

このたびパワフル伯耆まちづくり推進協議会（H26年2月10日発足）会長 河上 貴一氏）を取材しました。  
この協議会の目的は、伯耆町を中心とした農業・商工業・観光などの連携をはじめ商品開発・地域価値向上などに取り組みこととされています。  
このたび、この協議会で創作された「ほうき体操」



について去る6月23日、協議会事務局長の長谷川満氏と森 由美子コーディネーターにお話を伺いました。  
また、振り付けは、森由美子（インストラクター！カーブス岸本責任者）です。  
市と中山間地、そして実践女子大（東京都渋谷区）との交流の中から生まれたみんなが交流するための体操です。

質問 「ほうき体操の振り付けなどの創作は長谷川事務局長 作詞は私です。作曲は、いつら質問 どんな特徴のある体操ですか。長谷川事務局長 いろんな世代を越えて親しみが持て、音楽のリズムもノリがいいと思います。森 コーディネーター おそうじの動きをイメージして、ストレッチはもとより明るく元気になれるような動きをとり入れた振り付けを考えました。



質問 これからの普及や新たな取り組みは。長谷川事務局長 伯耆町から国県支出金を原資とした百万円の普及経費を元にDVDなどでPR・普及に努めていきます。森 コーディネーター 今後、高齢者対応としてイスに座ってできる体操も考案していきたいと思います。

取材ご協力ありがとうございました。ごさいました。

「議会だより」に対するご意見をお待ちしています。

### 編集後記

五月の臨時会で、議長、副議長、監査委員以外の常任委員会委員の改選があり、このたび私が、議会広報常任委員会の委員長を務めることになりました。  
未熟者ではありますが、町民の皆様方にとって、議会がより身近に感じられるような広報を心がけていきますので、何とぞ、よろしくお願ひ申し上げます。  
さて、前号のほうき議会だよりでもご報告したとおり、当初予算、決算を含めた全議案を付託できる、全議員で構成する「予算決算等常任委員会」も本格始動しました。

全国の町村議会でも稀な取り組みではありますが、これも全議案に対し、より深い審議をするためのものです。町民の皆様方とともに、これからはさらにしっかりと、行政執行の状況を注視していくよう、努めてまいります。（杉本 大介）

### 【編集】

- 議会広報常任委員会  
委員長 杉本 大介  
副委員長 乾 裕  
委員 篠原 天  
委員 勝部 俊徳  
委員 一橋 信介  
委員 松原 研一